

時局日誌 (三十四)

Y H 生

五月十一日

外務大臣から歐洲の最近の情勢について報告がありその蘭印に及ぼす影響について種々協議の結果さきに外務大臣談を以て發表した趣旨をこの際更に明確にして置く必要を認め、外務大臣をして關係各國に通達せしめることになつた。

十日の政策閣議で決定した消費規正、米穀對策、地方連絡協議會設置の三政策を指示するための地方長官會議は十一日午前九時から首相官邸で開會

政府側から兒玉内相、島田農相、藤原商相及び内閣三長官が出席

時局日誌

先づ兒玉内相から地方連絡協議會設置について説明し次いで掘切精動理事長から

十日の精動理事會が決定した節米並に供米増産の實施要領及び食糧報國運動要領を詳細説明し地方長官の協力を求めた。

日本政府が蘭領東印度の現状維持を更めて強調したとの新聞報道に就いてハル國務長官は『公報はないが蘭印問題は最大の重要性を有するものであり現状維持の意思表示は幾度繰返して行つても結構である』と語り四月十七日付聲明に言及『米政府は四國條約參加國全部が同條約の規定する現状維持の原則を守るであら

うことを信ずる』と聲明した。

五月十二日

チャーチル英新戦時内閣閣外大臣の顔觸れは左の如く決定した。

- ▽大法官 サイ・ジョン・サイモン(前藏相、自由黨)▽植民相 ロイド・ヂョーヂ(元首相、獨立自由黨)▽藏相 キングスレー・ウツド(元空相、保守黨)
- ▽内相 サージョン・アンダーソン(留任)▽軍需相 ハーバート・モリソン(労働黨)▽情報相 ダフ・クーパー(元海相保守黨)▽商相 サイ・アンドリュース・ダンカン(留任)

五月十四日

白金等配給統制規則(商工省令第三一號)公布

オランダ軍が降服せる十四日、ベルギー及びフランス國境方面の戦況はドイツ軍の發表に従へば次の如く要約される。

一、ベルギー領ナミユール東北方に於いて開戦以來最初の戦車の大群同士の大遭遇戦が行はれた。之はドイツ軍のデール河方面への進撃を阻止する目的を以て出動したフランス戦車部隊とドイツ戦車部隊との大會戦で空軍の協力を得たドイツ戦車部隊はフランス軍を散々に撃破し之を西方に敗走せしめた。

二、フランスのベルギー國境に近いセダン上空でドイツ戦闘部隊は敵空軍の大編隊と開戦以來最初の大空中戦を行ひこの際ドイツ戦闘機のために撃墜された敵機数は同日午後判明せるだけでも實に七十機に達する。

三、ドイツ軍はベルギー領よりフラン

ス國境を各所において突破既にマデノ要塞地帯の中に戦線が擴大されつゝあることは注目される。既にフランスの國境都市ジヴエ及びセダンはドイツ軍に依つて占領された。

四、ベルギー西部へ進撃せるドイツ軍はムーズ河を越え長驅して十四日午後にはブラツセル南方三十キロのリーニイに現はれ首都ブラツセル西南方より迂回して衝かんとする態勢を示してある、ドイツ軍の手中に歸したこのリーニイの町は一八一五年六月普佛戦争當時プロシアのプリユツヘル將軍がナポレオンに敗れた有名な戦蹟である。

五、十四日ドイツ空軍は又復オランダ海岸に於いてイギリス巡洋艦二隻、同驅逐艦一隻を爆彈で撃沈更に別の一巡洋艦に大損傷を與へ二萬五千トン級の敵輸送船にも甚大なる損傷を與へた。

六、白蘭兩國進入以來十四日までの四日間にドイツ側が撃墜或は撃破した敵軍

一〇八

用機の數は千二百臺に達する。

オランダの要衝ロツテルダム防備のオランダ軍は、十四日午後に至り、歩兵、戦車隊の猛烈なる攻撃とこれに協力せる空軍の間斷なき急降下爆撃に耐へかね遂に降伏し同市は陥落した。ドイツ參謀本部は十四日午後右ロツテルダム陥落を發表すると同時にオランダ軍最高指揮官が戦意を喪ひ全オランダ軍に對し即時戦闘を停止し、獨軍に降伏すべしとの指令を發したと發表した。

十四日夜ウインケルマン蘭軍總司令官はロツテルダムユトレヒト方面守備軍に對して、非戦闘員を救ひこれ以上の流血を防止するため、同方面に於ける抵抗中止を命令したが、ゼーランド方面に於ては依然戦闘を繼續する旨を聲明した。

十四日朝愈ドイツ軍と佛軍を主力とする聯合軍との大會戦は白領リエージュより佛領セダンの間に於てムーズ河を挟んで開始された、北フランスの佛白國境に

近いセダンの市民は避難を完了した。

ドイツ軍はリエージュ市を全く占領した。ドイツ軍と聯合國軍のベルギー中部平原地帯における大決戦は正に展開された。

五月十五日

地方長官會議に引續き来る十五日から十九日まで警察部長會議二十日より廿四日まで經濟部長會議を開催するが、警察部長會議で福本圖書課長より

現下内外の諸情勢に鑑み出版物の國論に及ぼす影響は愈々重大であるから此の點に留意して聖戰目的完遂を妨げる如きものに對しては斷乎之を取締り、反面眞面目な建設的な内容のものについては之を助長する様な方針で進まれない。と述べられた。

經濟部長會議は二十日午前九時より内務省會議室において商工省所管、同日午後三時首相官邸における米内首相招待茶話會、二十一日は前日に引續き商工省所

管續行、二十二日内相官邸において午前大藏、午後は内務所管、二十三、四兩日に互り農相官邸に於て今回政府より地方長官に指示せる米穀の強制買上げ及び全國の在米調査、燐寸、砂糖等の切符制度地方經濟プロツク制の設定を中心として圓滑なる運営方法につき具體的協議を行ふ事となつた。

津浦線西北地區定遠に蟠踞する新四軍に對し俄然掃蕩の火蓋を切つた我筒井部隊は十二日早くも烏塘鎮太平集の線に進出頑強に抵抗する敵を殲滅し十三日午後四時定遠を攻略、城内の殘敵を掃蕩して感激の日章旗を城壁高く掲げた此戰果敵遺棄死體百四十六、捕虜七、鹵獲山砲一、小銃四十七、我方戦死一

中部ベルギーを西進中のドイツ軍はルーヴァン、ウアザルを結ぶデレ河要塞線の右岸に到達、白佛兩軍主力と激戦中。セダン北西方に於てマチノ線にドイツ軍は空軍の協力を得て突入一定地域を占

據。此日午前十一時ドイツのオランダ派遣軍總司令官とオランダの海陸軍總司令官との間にオランダ軍の降伏に關する取極の署名調印が完了した。

ルーズヴェルト米大統領は十五日ローマ駐劄の米大使を通じムソリニ伊首相に對して戰禍を擴大せざることを希望する旨訴へるメツセーヂを送つた。

五月十六日

十四日から開始されたブラツセル東方のデル河流域の會戦はドイツ軍に有利に展開その猛迫の前に聯合軍はデル河西側の要塞を放棄して西方に後退しつつあり、首都ブラツセルの運命も一兩日と見られるに至つた。

滿洲國では現下の非常時局に鑑み産業開發、民生振興を強力に遂行し農業政策の完遂と國家總動員體制の整備を圖るため政府、協和會及び中央地方の人事を交流することになり十六日民生部、經濟部、産業部各大臣並に次長級の大異動を發表

した即ち

民政部大臣 孫 其 昌

特任參議

満洲電業社長 丁 鑑 修

特任參議

間島省長 清 原 範 益

特任參議

外務局長官 蔡 運 升

特任經濟部大臣

五月十七日

日本肥料株式會社法施行令（勅令第三

三五號）公布

マヂノ線は遂に突破された、十七日のドイツ軍發表表はセダン東南方に於てマヂノ線が約百キロの廣大な地域に亘つてドイツ軍の爲めに撃破されドイツ軍はマヂノ線後方深く進撃中であることを傳へてゐる、その他ベルギー中部のデル要塞線の堅陣ワーヴルも遂にドイツ軍の占領するところとなり南方においてはナミニール要塞もドイツ軍に占領され、またセダ

ン東南方の戦鬪に於ては一萬二千名のフランス兵が捕虜となりその内に敵軍司令官として二名の大将が含まれ多數の大砲も捕獲された。

ベルギー戦線に於てデル要塞線のルーヴアンを激戦の後占領した獨軍は一氣にベルギーの首都ブラツセルに達し、十七日午後同市に入城遂にこれを占領した。

ドイツ軍はルーヴアン北方でデル要塞線を突破、マリヌ市を占領した。

五月十八日

農業水利改良事業補助規則（農林省令

第二九號）、日本肥料株式會社法施行規則

（農林省令第三〇號）、土地工作物管理使

用收用令施行規則中改正（閣令第五號）

公布

十八日午前ドイツ軍はアントワープ要塞線を突破アントワープ市内に突入これを占領せり、同市市會議事堂樓上にはドイツ軍旗が翻れり、又ブラツセル、マリヌ、ルーヴアン各市の占領は完了したド

イツ軍はフランス領奥深く突入中十七日の敵機撃隊總数は百八機ドイツ軍の損害は二十六機、敵驅逐艦一隻を爆撃により撃沈、敵巡洋艦一塞、輸送船一塞に甚大なる損傷を與へたり。

五月十九日

第一次世界大戰當時フオツシユ元帥の股肱であつたベルギー生れのウエーガン將軍はガムラン將軍に代つて十九日國軍總監兼總司令官に任命され聯合軍全戦線の總指揮に當ることゝなつた。

獨軍司令部は左の如く發表。

一、アントワープを攻略せる部隊は西方に鉾を轉じシエルト河を渡河西進中でありブラツセル西方においてはフランダース地方に到達した。

一、北佛戦線においてはモーブージュ、ラフェール（ラン西北約二十五キロ）間において攻撃を續行中でサンブル及びオワーズ兩河を渡河し一隊はル・カトー及びサンカンタンを占領し、一隊はラン

北方地區に到達ルテル附近においてはエーヌ河の渡河に成功した、又モンメデイ西北においてはマヂノ線の第五百五號堡壘を占領した。

一、敵捕虜数は蘭軍兵士を除いても今日まで合計十一萬の多數に達し兵器函獲數も多數である。

一、空軍は敵部隊の進撃阻止及び後方連絡遮斷に多大の戦果を挙げ又敵飛行場數ヶ所を爆撃格納庫及び地上の敵機多數を破壊したが一方海上に於ては佛白國境附近海岸に於て六千トンの敵商船に爆彈一發を命中せしめてこれを沈没敵驅逐艦一隻に甚大な損害を與へた、空中戦其他による敵空軍の損失は十八日中で百四十七機に上るが我損害は二十七機である。

一、ノルウェーに於てはナルヴィク戦線で空軍も参加彼我猛戦鬪を展開中で空軍はノルヴェー海岸で千五百トンの敵汽船及び六千トンの敵輸送船を撃沈した。

五月二十日

時局日誌

工業所有權制度調査委員會官制(勅令第三三六號)地方分與稅分與金特別會計規則(勅令第三三七號)昭和十五年度に於ける配付稅の一部受付に關する件(内務大藏省令第二號)公布

ドイツ側の公報によればランを占據した獨軍は直にバリの北方八十三キロのノアイヨンを目標として南進を開始した、又佛白戦線における約三十萬の英軍を佛軍本隊から切り放しイギリス海峽方面の諸港に向け突進中のサンカンタンを根據とするドイツの大部隊は十九日から二十日夜までに同市西方三十キロ乃至五十キロの地點に進出したと

ドイツ政府は二十日オランダ、ベルギー、リユクサンブル、フランスのドイツ軍占領地域に新通貨を發行した。

右通貨は三億マルクの準備を有するが、對外レートは一グルデンに對し一マルク五十ペニツヒ、一ベルギー・フランに十ペニツヒ、一リユクサンブル・フ

ランに十ペニツヒ、一フランス・フランに五ペニツヒである。

五月二十一日

二十一日拂曉ドイツ軍はソナム河畔の大都市アミアンをつひに陥し入れ更にアブヴイルも手中に入つた、スカルプ河(ベルギー領ではシェルド河となる)西北のアラスも占領した、なほ二十日ドイツ軍はフランス驅逐艦一隻、給油船一隻を撃沈、貨物船二隻を破壊したがこの合計一萬三千トンである、ドヴァ、カレーでは輸送船六隻合計四萬三千トンを沈没せしめた。

レイノー首相は二十一日佛上院に於てアミアン及びアラスがドイツ軍に占領された旨言明したレイノー佛首相は悲痛な敗戦の報告を爲して曰くフランスは敗戦主義や懈怠を許さない英佛兩國緊密に協力すれば敗戦の憂き目を見るが如きことはない、若し奇蹟のみがフランスを救済し得るものありとせば余は敢て斷言せん

余は奇蹟を信ずるものである何んとなれば余はフランスを信ずるからである。

五月二十二日

陸軍幼年學校生徒の納金に關する件

(陸軍省令第一五號) アルミニウム屑配

給統制規則(商工省令第三四號)公布

抗日敵航空勢力の殲滅を期し連日連夜

機翼を休める間もなき奥地猛爆撃を政行

しつゝありし海軍航空部隊は今二十二日

未明長驅遠征より歸還するや、これと代

りて正午更に柴田編隊長の指揮下に三

原、小谷の二大精銳群は間髪を容れず急

遽出動重慶白市驛上空に現はれ敵をして

避退及び防禦の間も與へず同地飛行場滑

走路を中心に修復しありし敵戦闘機十一

機を確實に爆碎これを潰滅せる外、場内

より逸走し去らんとする敵戦闘機二機を

捕捉撃墜し中支方面における近來の好戰

果を収めわが方損害なく全機悠々歸着せ

り。

英國軍需相は二十二日政府の命令によ

り兵器の製作に當りつつあるすべての國立兵器工場、民間工場に對し今後追つて通告するまで一週七日間、一日二十四時間作業を行ふべき旨の命令を發した。

五月二十三日

政府ニ於テ製造若ハ購入スル工作機械

用丁溝ナット、工作機械用丁溝、工作機

械センタ、工作機械運動方向ハ左ノ規格

(別冊(一))ニ依ル但シ已ムコトヲ得サル

事由アル場合ハ此ノ限ニ在ラズ(商工省

告示第二二九號)、別冊略(官報四〇一

一號告示二)公布

獨空軍偵察機は英佛海峽において敵運

送船三隻、油槽船一隻を撃沈したその總

トン数は二萬三千トンに上る見込み一、

爆撃機はドーリア、カレイ及びダンケル

ク三港の軍事施設に痛爆を加へ大損害を

與へた。

チャーチル首相は二十三日午後の下院

において戰況報告演説を行ひ情勢は頗る

重大なる旨左の如く述べた、

一、目下ウエーガン將軍が最高司令官として戰線の頽勢挽回及び再編成のため全聯合軍の總指揮に當つてゐる。

一、アプヴァイルは既に敵軍の手中に陥つて居る。

一、情勢は極めて重大である、ドイツ軍はベルギー戰線後方において英遠征軍の連絡を陥れんとしつゝある。

ベルギー戰線では獨軍はシエルド河を渡り西方に向つて進撃中ソナム河からムーズ河間の戰線に於て敵の頑強なる反撃があつた、リエージュの殘敵將校廿名、兵士六百五十名を捕虜とした。

英下院議長フイツクスロイ氏は英國フアシスト黨員ラムゼイ議員を昨年制定された國防法により廿三日拘引した旨發表したが議會開會中に議員が投獄されたことは英憲政史上未曾有のことであるこの日英フアシストのモズレー一派の十名も逮捕された、右につき當局では之等フアシスト黨員はドイツの「第五部隊」の活

動と關係があるとの嫌疑をもつて逮捕されたのだと説明してゐる。

二十三日ニューヨークに達したUPバリ電並びにベルリン電は獨軍の白蘭進駐以來各々敵側に與へた損害を發表してゐるが、可成りの宣傳があるとしてもその數字の尠大なることは驚嘆に値する、獨佛兩軍の發表した敵損害左の通り、

◇佛側發表による獨軍損害

△死者 十萬乃至十五萬

△負傷者 卅五萬乃至五十萬

△損失機數 千二百臺

△損失戰車並に裝甲車數 千三百臺

◇獨側發表による聯合軍損害

△死者 二十萬乃至三十萬

△負傷者 四十萬乃至五十萬

△損失機數 二千百臺

△損失戰車並に裝甲車數 二千臺

背水の陣を布く英軍の防戦にも拘らず獨軍の進撃は豫想された如く東西呼應して英佛海峡の急所カレーに向つて集中

され、正にその最後の止めを刺きんとする如き激戦となつた。二十三日ロンドンにおける英國軍部方面でもこの最悪な戦局の進展を率直に認め一切の樂觀的見解はその影を潜めた即ち獨軍のブローニユ占領の重大ニュースがロンドンに傳はるや、今日は問題は最早獨軍輕戰車隊の先鋒部隊突入或は落下傘部隊の一時的占據の如き些々たる問題でなく、ブローニユが北上せる獨軍が前日占領せるモンルイユより僅か二十キロに過ぎない事實であり、他方ベルギー戦線に於いては獨軍が既にシエド河を突破して、オステンド東方約六十六キロに肉薄しつゝあること、の全戦局の重大發表にありとして偽らざる見解を述べロンドンの空氣は極めて憂鬱に閉ざされるに至つてゐる。

五月二十四日

昭和十五年國勢調査施行令（勅令第三四三號）國勢調査施行ニ要スル地方經費國庫支辨ニ關スル件（勅令第三四四號）

陸軍航空工廠資金特別會計規則（勅令第三四五號）昭和十五年度内務省主管一般會計歳入歳出科目別決定官房會計課、土木出張所、土木試験所、防空研究所、警察講習所、造神宮使廳、府縣（訓令（内務省訓令第一〇、一一號）

昭和十五年度内務省及大藏省所管地方分與金特別會計、歳出科目官房會計課、臨府縣へ訓令（内務省訓令第一二號）

陸海軍工場事業場使用收用令施行規則（陸軍海軍省令第三號）公布

文部省所管の全國學務部長會議第一日は二十四日午前九時より文部省第一會議室において開催松浦文相訓示の後左の指示事項につき協議した

◇國體の本義の徹底に關する事項
一、教育に關する勅語渙發五十周年の記念事業に關する件

二、思想國防に關する件
三、國民精神文化講習施設の運用に關する件

◇興亞教育の振興に關する事項

一、大陸發展の教育振興に關する件

二、興亞勤勞報國隊に關する件

◇戰時國策への協力に關する事項

一、産業報國の精神振作に關する件

二、工礦業技術員養成機關の整備強化に關する件

三、實業學校教員の生産力擴充計畫に對する協力方の件

◇教育制度の刷新改善に關する事項

一、國民學校制度實施に關する件

二、青年學校教育振興に關する件

◇訓練養護の充實に關する事項

二十四日ベルギー戰線のガン市においてドイツ軍と聯合軍との市街戰が展開されてゐるが獨軍はエスコール河防禦線を突破した我が部隊は更に西方リース河を渡河その西岸迄進出した、尙我が高射砲隊は友軍地上部隊を支援平射して敵戰車五十六臺を破壊した。又ベルリン獨軍部隊の情報によればドイツ軍の先鋒は二十四

日午後カレールを占領した。

五月二十五日

國勢調査施行規則（閣令第六號）

陸軍志願兵令施行規則（陸軍省令第一

六號）蠶糸業法施行規則中改正（農林省

令第三一號）簡易生命保險規則中改正（厚

生省令第一六號）國勢調査施行心得（内

閣訓令第二號）臨時大藏省所管工場勞働

及技術統計實地調査手續（大藏省訓令第

七號）國勢調査施行令第三條第一項第七

號ノ規定ニ依リ技能指定（内閣告示第六

號）國勢調査施行令第六條ノ規定ニ依リ

各世帯ニ配付スヘキ國勢調査申告書用紙

ノ様式（内閣告示第七號）公布

フランダース地方に於て二十四日夜ガ

ン、タルトレイが陥落、フランス北岸で

はブローニーニユを手に入れた、カレール

完全に包まれてゐる、又空軍は同日中に

合計二萬トンの船舶を破壊した、而して

ベルギー並に北部フランスに在る聯合軍

は獨軍のガン、タルトレイ占領並にリス

河突破とともに二十四日完全に獨軍に包圍されることゝなつた。

五月二十七日

損害保險國營再保險法施行令（勅令第

三四七號）損害保險國營再保險特別會計

規則（勅令第三四八號）公布

我海軍航空部隊は二十六日天候回復の

機に乗じ本年第四回の重慶大爆撃を敢行

今日の第三十五回海軍記念日に相應しき

戰果をあげ全機無事基地に歸還せり。

聯合軍はベルギーの要衝ヴァランシエ

ンヌ地區より撤退獨軍司令部は廿七日午

前獨軍はフランダース方面の聯合軍戰線

内深く突入、イーブル（カレールの東方七

十五キロ北）に迫つた旨發表した、イー

ブルは前大戰の激戰地として有名な戰略

上の要地であり、獨軍のイーブル進撃に

よつて包圍線内の聯合軍は二分される形

勢となつた。

二十六日英佛軍の損失は計七十三機で

内三十二機は突中戰、十五機は高射砲に

より撃墜其他は地上に於て爆碎されたものである。

英航空母艦一隻は二十五日ハルスタット沖で獨空軍により撃沈された、其他八千噸の商船一隻を撃沈、大型軍艦一隻、巡洋艦二隻並に一萬八千トンの輸送船に命中彈を投下火災並に爆發を起させた。

五月二十八日

損害保險國營再保險法施行規則(商工省令第三六號)公布

最近の歐洲動亂による國際情勢の發展は日に新しく目まぐるしいものがあり、わが國としては不介入方針をますゝ自主的に強化し新東亞建設に邁進すべく努力する必要が加へられて來たので、政府は軍事、外交の最高國務を協議するため新たに米内首相、有田外相、畑陸相及び吉田海相をもつて四相會議を設置することとなり、二十八日定例閣議で諒解を求め、同日午後第一回の會合を開くことになつた

新なる流血の慘を防ぎその國土を無益なる破壊より救はんが爲ベルギー皇帝レオポール三世は關係大多數の意思に反しその武器を棄てる事に決意された、今日の慘禍を齎した當の責任者たるベルギー政府は依然としてその使用主英佛兩國の命を奉ぜんとしてゐるかの如くである。

ヒトラー總統はベルギー皇帝並にその軍隊に對して勇敢なる戰士が當然受くべき待遇を與へる様命令した、ベルギー皇帝は御自身の關する限り何等の希望も表明されなかつたがドイツは同皇帝永住の場所が決定する迄ベルギーの某城を提供することとなつた、今回降伏したベルギー軍の總兵力は約五十萬である。

ベルギーの降伏に依りフランダース地方に於ける包圍線は最高潮に達したが、二十八日ドイツ軍發表に依れば廿七日ドイツ軍はブリュージュ、ツール、チールトの前方十キロの地點に進撃して敵砲兵を粉砕、五十萬のベルギー兵を捕虜とした、

ヴァランシエンヌ地方では佛軍の國境要塞を突破し、ヴァランシエンヌ西部ではシエルド運河を渡り、オルシー、ドウェー、ラバツセ、メルヴィル、ハズブルツ、ク、ブルブルルヴイル等を占領した。カレ、ドーヴァ間では敵の驅逐艦二隻に爆彈命中、南部戰線ではソムム河の下流で敵戰車隊を粉砕し三十臺の敵戰車を破壊した、二十七日の敵空軍の損害は九十一機之に對しドイツ側の損害は二十三機である。

五月二十九日

石炭配給統制法施行規則(商工省令第三八號)公布

平井出電氣廳長官の辭任に伴ふ遞信省の人事異動は

厚生省保險院簡易保險局長

藤川 靖

任遞信省電氣廳長官

名古屋遞信局長 前 田 磯

任厚生省保險院簡易保險局長

熊本逓信局長 安田 丈助
任名古屋逓信局長

經理局主計課長 小林 武藏
任熊本逓信局長

電氣廳長官 平井 出貞 三
依願免本官

女子學習院長長屋順耳氏は今回老齡のため辭任することになり、後任として東京美術學校校長芝田徹心氏が二十八日の閣議で決定二十九日發令東京美術學校校長芝田徹心氏の宮内省轉出に伴ひ文部省では左記異動を二十八日の閣議に付決定し一兩日中に發令

教學局勅任教學官 藤本 萬治

任山口高等學校長

山口高等學校長 安齋 宏索

任浦和高等學校長

浦和高等學校長 澤田 源一

任東京美術學校長

江蘇省中部の要衝にして重慶側省政府所在地興化城は廿七日拂曉わが軍によつ

て占領された同城占領の林田部隊の戦果次の如し。敵遺棄死體百二十三、小銃二十五、同彈藥三萬發、手榴彈二百、ピストル十四、同彈藥二百五十機關銃四、その他多數、なほわが方は損害なし

ドイツ空軍爆撃隊は二十九日夜ダンケルク港空襲の際その各水門に猛爆を加へて完全に破壊、港内の海水を流失せしめるに成功した。

津浦線東方新四軍の根據地來安城を攻撃中の西蔭部隊は二十八日午前九時同城を占領した。

聯合軍海軍は三十日なほ前線に踏止りつゝある聯合軍に莫大なる補給を行ひつゝ同時にダンケルク地方の軍隊の撤収を著々開始した。

五月三十日

二十九日夜グラウエルト及びフオン・リヒトホーフエン兩空軍指揮官の指揮する強力なる部隊はダンケルク、オステンF間の海上において六十隻以上の英艦船に對し大空襲を敢行し、その結果、敵艦三隻、輸送船十六隻を撃沈、その他三十一隻の敵船舶に爆彈を命中せしめ大損傷を與へた

二十九日英國空軍戦闘機は獨白戰線においてドイツ軍大部隊を發見直に爆撃戦を展開多大の戦果を擧げた、英空軍は更に進んでドイツ戰線内奥深く飛翔、襲ひ來るドイツ空軍と壯烈なる空中戦を演じ、ドイツ軍用機五十二機を撃墜したが英機十機は行方不明となつた。

あらん限りの援護を與へつつあつたが遂に驅逐艦グラフトン號(一、三三五トン)グレネード號(一、三三五トン)ウエークフル號(一、一〇〇トン)の三隻及び小補助艦艇若干を失ひ、一小輸送船アブーキル號(六八九トン)が沈没せられた。

五月三十一日

健康保險法施行令中改正(勅令第三七三號) 職員健康保險法施行令中改正(勅令第三七四號) 職員健康保險特別會計規則(勅令第三七五號) 船員保險特別會計規則(勅令第三七七號) 逓信共濟組合規則(逓信省令第二九號) 海軍造船機造兵生徒規則中改正(海軍省令第一〇號) 漁網配給統制規則(農林省令第三四號) 林野現業員共濟組合規則中改正(農林省令第三五號) 寒天製造業許可規則(農林省令第三六號) 肥料消費調製規則中改正(農林省令第三七號) 砂糖ノ購入制限ニ關スル件(商工省令第三九號) 内地以外ノ地ニ於テ爲ス船員保險ノ療養ノ給付及傷病

手當金ノ支給ニ關スル件(厚生省令第一七號) 船員保險法施行令第十條及第八十條ノ規定ニ基ク命令ニ關スル件(厚生省令第一八號) 健康保險法施行規則中改正(厚生省令第一九號) 公布

六月一日

正三位勲二等侯爵 木戸 幸一
任内大臣
依願免本官 内大臣 湯淺 倉平
正二位勲一等 湯淺 倉平
特ニ前官ノ禮遇ヲ賜フ

本日昭和十五年度練習艦隊は香取、鹿島を以て編成せられ海軍中將清水光美は練習艦隊司令官に親補せられたり、尙練習艦隊の首脳部左の通り補職せらる、

海軍大佐 前 田 稔
參謀長 海軍大佐 鍋 島 俊 策
鹿島艦長 海軍機關大佐 御子 榮 隼 人
艦隊機關長 海軍軍醫大佐 吉 田 一

艦隊軍醫長 海軍主計大佐 鳥 居 新一

副官 海軍中佐 眞 田 雄二
香取艦長 海軍大佐 市 岡 壽

英國政府は一日英佛兩國政府が廿一日パリに於て英佛最高軍事會議を開いた結果兩國は飽くまで最後の勝利を目指して對獨戰爭を遂行するに決した旨左の如く發表した、

英佛兩國政府は三十一日パリに於て最高軍事會議を開き各般の情況に關し、協議を遂げた結果、兩國政府並に國民は最も緊密なる協力の下に従前に比し一層斷乎たる決意を以つて最後の勝利を目標に戰爭を遂行する方針なることが完全に立證された

英國派遣軍の撤退は順調に進捗し従つて北佛戰線の英國殘留部隊も小部隊を残すのみとなつたのでゴート英國派遣軍總司令官は英國政府の命令により殘留部隊

の指揮を部下先任將官に委ね一日午前無事英國に歸還した。

六月二日

獨軍發表によれば一日白佛海岸線においてドイツ軍はニューポール及びアダンケルクの兩都市を占領、英軍の退却基地ダンケルクに餘すところ二十キロの地點まで追つてゐる、なほ一日ダンケルク沖のドイツ空軍の活躍は十八隻の敵軍艦及び四十九隻の敵の商船、計六十七隻の敵艦船を撃沈或は損傷せしめたと發表された、またノールウエーにおいては一日ドイツ軍はボデを占領した。尙一日中に撃沈した英艦船は軍艦四隻、輸送船十一隻、總トン數五萬四千トンに上つたと獨軍は發表した。

六月三日

陸軍輸送港域軍事取締法施行規則（陸軍省令第一八號）不動産登記法施行細則中改正（司法省令第二九號）商業登記取扱手續中改正（司法省令第三〇號）職員

健康保險特別會計事務取扱規程（厚生省訓令第五〇號）船員健康特別令事務取扱規程（厚生省訓令第六號）公布

過般の晋南作戦により部下十八萬の中央軍を叩きのめされ洛陽に逃げ歸つた衛立煌は重慶に對する信用恢復のため敗殘部隊に命じて五月二十日以來我に對して反撃を企てつゝあつたが、我が軍は各方面においてこの敵を捕捉殲滅し二日まで大體その目的を達成し、敵は遺棄死體だけでも約一萬に達し山中深く追ひ込まれるに至つた即ち天上關附近一帶高平附近方面における敵の遺棄死體三千五百、捕虜五十、橋本部隊は二十三日以來澤州附近の第七十一軍の二千名を捕捉殲滅し敵の遺棄死體七百五十。

十五年度實行豫算の割當を決定する鐵道局長會議は三日午前十一時より鐵道省で開催し、松野鐵相より訓示があつた後左の通り各鐵道局の割當を決定した。

各局割當額（單位千圓）

一一八 前年度決算見込に比し増加額

鐵道局	金額	六、七三〇
東京		六、七三〇
名古屋		六、七三〇
大阪		六、七三〇
廣島		六、七三〇
門司		六、七三〇
新潟		六、七三〇
仙臺		六、七三〇
札幌		六、七三〇
計		六、七三〇
外に本省經費其他		六、七三〇
合計		六、七三〇

獨爆撃機は三日開戦以來初めてパリ上空に飛來バリ郊外に爆弾を投下した、パリ市内外の高射砲各ビルディング屋上の機關銃もこれを逃へて一齊に砲火を開き今次開戦初めての華々しい立體戦がパリ市民の眼前に展開され、獨機は倉皇として姿を消した右爆撃による損害は不明。

六月四日

國立公園法施行規則中改正（厚生省令

第二二號、内務省所管工場昭和十五年臨時勞働及技術統計實地調査規程（内務省訓令第一三號）公布

近衛樞相は四日夜華族會館で石渡内閣書記官長と會見後同夜九時半記者團と會見新黨問題、官吏制度改革等時局について所信を披瀝した、特に新黨問題が現下の興味ある問題だけに樞相から相當積極的に意見を述べ新黨今後の發展に示唆に富む談話をなした、たゞ樞相が新黨結成に乗出すかどうかについては言明を避けてゐるが、從來の氣乗薄の態度を一擲してその結成の必要なる所以を説き樞相の新黨に對する抱負をも述べて注目をひいた、その談話は官吏制度改革案、強力新黨結成問題、新黨と軍との關係、新黨への參加問題等に論及して居る。

紀元二千六百年を壽ぐ曠古の式典は今年十一月十日政府主催の下に宮城二重橋前廣場に於て長くも、天皇、皇后兩陛下の行幸啓を仰ぎ奉つて盛大に舉行される

が、この式典後に行はれることになつてゐた二千六百年奉祝會主催の國民的奉祝會の日取が式典の翌日十一月十一日と内定、來る六日朝九時半から近衛會長以下出席して首相官邸で開かれる奉祝會理事會を経て正式に決定されることになつた。

獨軍司令部發表によれば三日獨軍はダンケルクを占領同市入城を開始したこれでフランダリス、アルトワ兩地方に於ける聯合軍は完全一掃されたわけで白蘭國境侵入後實に二十五日目の戰果である。

ドイツ軍は四日激戰の後ダンケルク要塞を完全に占領し捕虜四萬その他多數の武器を鹵獲した。かくてベルギー全土とソナム河岸までの英佛海峡に沿ふ佛海岸地方は既に我軍の占領する所となつた。

四日午後のダンケルク陥落を以てドイツ軍のフランダリス、アルトワ兩作戦は茲に一段落を告げたので總統大本營は同日午後十一時半特別コンミュニケを以て

戰史始つて以來の一大殲滅戰が終結した旨を正式に宣言、獨軍は近く更に「全聯合軍の最後の且完全なる潰滅」を齎すべき第二段の大規模作戦に着手すべき旨の強硬決意を披瀝した後今次作戦の綜合戰果並に彼我損害を左の如く公表した。

敵に與へた損害 捕虜合計百二十萬以上
（英佛白蘭各國軍を含む）但し負傷者數は尙計算不可能

一、鹵獲及び遺棄兵器
小銃より重砲に至る各種火器、戰車自動車の爆撃乃至捕獲されたもの七十五乃至八十個師團分

一、敵機撃墜數（三日現在）

總計 一、八四一機
（内譯）

空中戰による撃墜 一、一四二機
高射砲による撃墜 六九九機
其他地上にて爆破せるもの

一、六〇〇乃至一、七〇〇機
一、敵艦船に與へた損害 爆撃により撃

沈せるもの巡洋艦五隻、驅逐艦七隻、潜水艦三隻、

其他に依り撃沈せるもの軍艦九隻、

商船六六隻

一、爆撃により損傷を與へたもの 巡洋艦一〇隻、驅逐艦二四隻、水雷艇三隻

一、其他に依り損傷を與へたもの 軍艦

二二隻、商船一一七隻

一、小型艦艇により撃沈せるもの 驅逐艦六隻、潜水艦二隻、輸送船一隻、補助巡洋艦一隻

其他により撃沈せるもの 軍艦一隻

ドイツ軍の蒙つた損害 一、死傷者（一日現在）戦死一〇、二五二名、行方不明八、四六三名、戦傷四二、五二三名

一、飛行機の損失（二日現在）四三二機

一、艦艇の損失、白蘭北佛沿岸に於ては一隻の損失もなし

六月五日

損害保険國營再保險審査會規程（勅令第三九〇號）戦時損害保険再保險委員會

官制（勅令第三九一號）損害保険國營再保險審査會規程施行規則（商工省令第四一號）公布

華北政務委員長王克敏氏辭任し後任に王揖唐氏任命せられた。

五日夜の獨側の公表によればパリ及びルーヴルを目標とする獨軍はソンム河を數ヶ所に於て渡河進撃し佛軍のウエーガン線（ソンム、エーヌ）兩河に沿つて構築された佛軍の防備陣を撃破し豫定の如く南に向けて進撃中である。尙諸方面からの情報によれば五日夜ウエーガン線に重大な變化は無く佛軍は各所に於て強硬に防戦中である。

獨軍は五日早朝果然ソンム、エーヌ、オワーズ各戦線に互り四十五個師團の大軍を以て一齊に總攻撃を開始、佛軍はこれに對し二百萬の大兵力を擧げて反撃目下全線に互つて大激戦が展開してゐるが、獨軍の進撃目標はセーヌ河下流パリ地區にありと見られる。

五日改造された佛内閣顔觸れ左の如し
△首相兼外相兼國防相 ポール・レイノー
△佛家族相（新設） ジオルジュ・ペルノー（共產黨上院議員）
△情報相 ジャン・ブルヴオ（パリ・ソワール及びパリ・ミヂ社長）
△土木相 ルイ・フロツサール（前情報相）
△教育相 イヴォン・デルボス（急進社會黨元外相）
△藏相 プーティリエ（大藏省總務局長）
△大藏次官 ボードアン△國防次官ドゴール將軍

五日午後四時から明治神宮外苑競技場に開かれた紀元二千六百年奉祝東亞競技東京大會開會式に於て賜はつた秩父總裁宮殿下令旨は

「紀元二千六百年ヲ奉祝シテ茲ニ東亞競技大會ヲ開ク善隣ノ諸邦ヨリ多數ノ青年遠ク來朝シテ此ノ盛舉ニ參加シ一同和協本大會ノ成功ヲ希圖セルハ海ニ欣快ニ堪ヘス余ハ諸子カ終始公正友愛ノ至情ヲ失フコトナク平素鍛鍊セル技術ヲ充分ニ發揮シテ各々其ノ技ヲ競ヒ以

テ運動競技ノ精神ヲ顯揚シ且友邦親善ニ資センコトヲ望ム若夫レ今日以後本大會カ機因ト爲リテ此種競技會ノ開催ヲ促シ爲ニ善隣友好ノ増進ニ寄與スルコトアラハ其ノ幸慶タル更ニ大ナルモノアラントス諸子其レ之ヲ努メヨ」と

我軍は新銳兵團をもつて襄東の掃蕩を續行せしめ新たに漢水西岸區に二作戰を開始し濁流滔々として千古の史實を語る漢水の敵前渡河を敢行し酷熱下各方面より敵を壓迫し進撃中なり

四日夜九時から五日未明に互り潜江以西鐘祥南方の漢水中流地區數ヶ所から一齊に敵前渡河を完了した我南方軍團は荆州平原の湖沼地帯に戰果を擴大。

五日拂曉全兵團の渡河に成功せる漢水下流作戰各部隊は朝來一齊に猛進を起し舊日南北方より潜江附近に至る南北五十餘キロ半月形の大進撃陣を形成し疾風の如き快調を以て進出し南下し來る我方兵團に追はれて潰亂の渦を卷く敗敵の側面

に向つて猛襲を加へつゝあり、襄西に立籠る敵第五戰區の殘存兵力十數箇師に對する我挾撃殲滅態勢は今や將に完成されんとしてゐる。

六月六日

クレイギー駐日英大使は六日午前十一時外務次官官邸に谷次官を訪問し約一時間互り天津現銀問題につき協議をなし辭去したが天津現銀問題は六日夕刻の有田、クレイギー會見及び六日の谷、クレイギー會見に於て最終的諒解に到達したので愈近く日英及び日佛兩國間に正式決定を見ることとなつた。

五日深更漢水を奇襲渡河した坪島、高木、益田、鎌浦、藤崎、の諸部隊の精銳は瞬く間に漢水西岸地區の湖沼地帯を蹂躪所在の殘敵を蹴散らしつゝ一日平均四十キロの快スピードの進撃に出で電撃挺身部隊の名を辱しめず雪崩を打つて敗走する敵は焦土作戰を利して各部落に放火した火焰赤々と湖北新戰場に輝くうちを

一路西へ〜と進撃してゐたが、六日午後長湖北方の十廻橋鎮に據つて抵抗する第四十一師に屬する約二千の敵を撃滅し更に先鋒部隊は潰走する敵を急迫して同日夕刻には麻石橋附近に至りこれを殲滅した、作戰開始以來僅に二日既に漢水を距る八十餘キロの地點へ進出した。

我が大航空部隊は本六日午後三時大舉敵の重要飛行基地たる重慶市外白市驛飛行場に悪天候を冒し攻撃を敢行し、全彈を與へたが、特に本攻撃間敵機數十機と數十分に互る空中戰に於て勇敢に來襲し來りたる敵戰鬥機九機を確實に撃墜し更に稍不確實なるもの三機あり別に飛行場にありし敵機に對し損害を與へ全機無事歸還せり。

五日から開始された北佛に於ける獨の作戰は各方面とも順調に進み殊に西南方面に於ける獨軍の躍進は目覺しく敵を隨所に撃破しつゝあり。

六月七日

承價安定施設法施行規則中改正（農林省令第三八號）重要農林水産物増産助成規則中改正（農林省令第三九號）公布

七日の獨軍の發表によれば六日獨軍はソナム河及びユース・オワーズ運河の南岸に布かれたウエーガン線に互り撃破し獨軍は北佛平原を三百キロの幅を以て湖の如く南下しつゝあり、また獨空軍は六日より七日に至る夜にかけて三度目の英本土空襲に出動し南部及び東南部英海岸の空軍基地に爆彈の雨を降らし全機無事歸還した。

ウエーガン將軍は愈獨軍との大決戦に直面しつゝある聯合國陸軍將兵に對し七日「斷じて退却すべからず」と次の如き布告を發した。

フランスの闘ひは始まつた、各軍將士は退却を考へることなく、その陣地を防禦すべし全佛軍下士官及び兵は祖國が侵入者のため傷つけるを想ひ斷乎たる決意を

以て各自の陣地を死守すべし

我が各兵團は進撃途上敵の彈藥物資等の貯藏を押收しつゝあるが七日までに判明せる押收品は左の如く巨大な數に上つてゐる

▲宜城における小川部隊押收品
白米七千俵、有線鐵線三百卷、被服五百着

▲宜城における北方兵團の押收品

重迫撃砲三、同彈藥二千五百、重輕機關銃各五、小銃彈三十三萬、手榴彈四千、白米四千五百俵

▲南漳及び武安附近に於ける我方兵團の押收品小銃彈三百萬、迫撃砲彈二千、被服百個包

▲南方兵團荆門においてはなほ莫大な押收品あり、目下調査中。

久原政友會總裁は米内首相と時局に對する所見を異にするとの理由を以て七日午前十一時半内閣參議の辭表を提出すると共に正午聲明を發表した。

六月八日

陸海軍總動員物資使用收用令施行規則（陸軍海軍省令第四號）民有林開發產物搬出施設獎勵規則（農林省令第四〇號）蠶糸業改良施設助成規則（農林省令第一號）肥料配給統制助成規則（農林省令第四二號）玉糸製造關スル件（農林省令第四三號）公布

漢水河畔の要衝沙洋鎮に達した海軍舟艇部隊の一部は更に上流水路の確保を期すべく八日朝來行動を開始し水路險害線を擊碎し午後一時過ぎには早くも漢口上流百八十五マイルの〇〇點に達した。

一日漢水渡河進撃開始以來六日までの戰果概要は左の如く夥しい數に達してゐる、即ち

敵の交戦兵力は川侯、高野、的野、井出各部隊前面四個師四個旅約一萬一千
▲横山、大澤、長崎各部隊前面第百廿師其他約二萬四千▲坪島、鎌浦、藤崎各部隊前面八十師約九千▲合計四萬

四千で敵遺棄死體六千五百五十五、捕虜一千五百五十九に達した。

東京市では湯水の爲め向島等六區を除き全市に時間給水を今夕から實施した。

井上、吉田兩部隊は六日午前九時より

山東省南部鄰城西北方馬延付近において第五十七軍凡そ千五百を攻撃之を潰走せしめた、戦果左の如し

敵遺棄死體百二十、捕虜二、鹵獲品チエツコ機銃一、小銃十、同彈藥一千。

六月九日

天皇陛下には紀元二千六百年に際し神宮、山陵等御參拜のため愈けふ九日宮城御發聲、聖駕を初夏の風薫る關西路に進め給ふ、御政務並に御軍務御多端に互らせらるゝにも拘らせられず、親しく伊勢神宮をはじめ各山陵、檀原神宮等に御參拜、皇祖、皇宗の御神靈の御前に紀元二千六百年の御奉告を遊ばされ長くも興亞聖業の完遂を御祈念あらせられるやに拜承し國民の齊しく恐懼し奉る所である。

九日朝帝都を御發聲御久々ぶりに聖駕を關西に進めたまひし 天皇陛下におかせられては薫風さわやかな東海道を御一路御西進あそばされ午後五時卅分京都驛に着御、天機いよ／＼御麗しく瑞氣たちこむる京都皇宮に入御あそばされた。

畏くも天皇陛下には今十日伊勢神宮に御親拜あらせられるが、豊受大神宮に御親拜の午前十一時十二分と皇大神宮に御親拜の午後一時五十四分を期して、全國民は一齊にラヂオ、サイレン、鐘等を合圖に遙に神宮を遙拜した。

九日朝の戦況によればドイツ軍は既にパリの東北方七十キロの地點に達したものと察せられる。

九日總統大本營發表によれば北ノルウエー、ナルヴィクのドイツ軍救援のため北海に作戦中のドイツ海軍主力艦隊は八日英國艦隊と遭遇海戦を交へ英航空母艦グロリアアス號(二二、五〇〇トン)及び驅逐艦一隻を撃沈し更に英輸送船オトラ

號(二一、〇〇〇トン)その他敵艦船を撃沈した。

六月十日

葦麻大麻等統制規則(農林省令第四四號)製糸法施行規則中改正(農材省令第四五號)麥類配給統制規則(農林省令第四六號)農産雜詰販賣制限ニ關スル件(農林省令第四七號)黃麻、マニラ麻配給統制規則(商工省第四二號)公布

聖駕深緑の伊勢路に進み給ひ、畏くも天皇陛下には皇祖しづまります神宮の大御前に、紀元二千六百年の御奉告と興亞聖業の完遂を御祈念あらせ給ふた。

十日午前十一時わが陸軍機の偵察によれば横山、大崎、大澤、養毛各部隊はすでに當陽城内の掃蕩を終り、敗敵を追究して西南方五キロ茶店子の線に進出しつつあり。

ノモンハン國境交渉半年振で成立したので日ソ兩國共同コムミュニケを發表した。

六月十一日

共同コムミュニケ 最近日本大使東郷氏とソヴェト聯邦外相モロトフ氏との間に行はれたる交渉の結果、さきに日滿ノ蒙國境確定混合委員會により解決せられずして日ソ間並に滿蒙間互關係調整の障害たりし客年紛争ありたる地域の國境確定問題につき、日滿側及びソ蒙側はその利益の相互的認識の下に昭和十五年六月九日前記地域の國境確定に關する申合せを成立せしめたり
ドイツ軍はパリに向け半圓形を描いて進撃を續けてゐるがその後の情報によればドイツ軍は今やパリを距る四十八キロ乃至五十四キロの地點に迫つた。一方ドイツ空軍機はパリの上空を飛翔しピラを撒布してフランス軍に無益の抵抗することなきを勸告してゐる、尙他の情報によれば、ドイツ軍は西部に於てはルアン東方の某地點に達し、中部に於ては部隊の先鋒はソワツソン南方のウルタ河畔に達した。

陸軍給與令中改正（勅令第四〇〇號）職時又ハ事變ニ際シ外國在勤者等ニ臨時手當給與ノ件（勅令第四〇一號）補助貨幣ノ蒐集、鑄造又ハ毀傷ノ取締ニ關スル件（大藏省令第四〇號）水産物罐詰販賣制限規則（農林省令第四八號）公布
京都皇宮に御駐蹕第一夜を御安らかに過ごさせたまひし 天皇陛下におかせられては、昨十日午前七時七分皇宮御出門劍簷捧持の侍従、供奉諸員を隨へさせられて、青葉若葉のみどり濃き伊勢路へ聖駕をすゝめさせられ、まづ豊受大神宮に御參拜、ついで皇大神宮に御參拜あらせられ、紀元二千六百年の佳き歳を御奉告あそばされるとともに、畏くも至尊の御身をもつて、時艱克服を御祈念あそばされた、聖慮のほどたゞ、有難き極み、畏くも御親拜の御時刻を期し、一億蒼生悉く神宮を遙拜して、聖旨に副ひ奉らんことをお誓ひ申上げた。

十日午後六時ムソリニ伊首相は遂に參戰を宣言し、同時に英佛駐伊大使に右宣言を通達せる旨、ヴェネチア廣場に集つた四萬の民衆に向つて聲明した。

イタリア軍はムソリニ首相の參戰宣言があるや、直ちに行動を開始、十日午後六時半頃（日本時間十一日午前二時半）すでに南佛リイヴエラ地方より佛領内に進軍した。

ムソリニ首相の參戰宣言により、十一日午前零時より、英佛兩國は愈々イタリアと交戰状態に入つた、ロンドンでも、パリでも英佛兩國政府は既に、對伊戰爭の準備を完了したと言はれてゐるのみならず、某地に集結せる英佛艦隊並に陸軍は既に對伊行動を開始した。